

第22回 飛騨市新型コロナウイルス対策本部会議（結果）

日 時：令和2年3月27日（金）午前8時30分～

場 所：本庁舎2階 会議室

1. あいさつ

昨日も可児で感染者が出たが、先に出た方の娘で2月28日に鼻かぜの症状であり、その後親が発症している。阪神の藤波も無症状で嗅覚異常があり検査の結果コロナ陽性であった。身近にあることも考えなければならない。感染対策の徹底しなければならない。

昨日高山市が対策を発表。情報の発信の仕方に学ぶところあり。改良できるところは取り入れる。

2. 新型コロナウイルスへの対応等について

[市民保健課]

- ・いつ発生するかわからない状況。それぞれに的確な判断が求められる。
- ・市民病院専門医からの対策全般に係る助言。

【各部状況】

[商工観光部]

- ・昨日の定点観測の結果を報告。
- ・資料掲載以外にドラッグストアに体温計、精製水が入ってこないとのこと。

[市民福祉部]

- ・生活困窮の貸付相談1件あり。コロナウイルス関係の原因ではない。
- ・4月2日に飛騨市経営者懇談会よりマスク1万枚を寄贈される。

[総務部]

- ・職員が感染した場合の取り扱いについて周知。
- ・職員の出張の取り扱いについて周知。

[企画部]

- ・新型コロナウイルスアンケートの分析結果について報告。

[消防本部]

- ・保健所から患者移送の依頼あり。患者は自分で通院し、結果肺炎の症状はなし。

[飛騨県事務所]

- ・各圏域部会での状況を報告。
- ・LINEを活用して「岐阜県新型コロナ対策パーソナルサポート」を開設。
- ・各種支援策ガイドブック、手引書を作成。

[危機管理課]

- ・職員から感染者が出た場合、1日消毒を行い業務停止となる。停止できない業務の検討を依頼。

3. 今後の方針について

- ・経営者懇談会から寄贈されるマスクの配布について方針を検討する。

4. その他

次回会議開催予定：令和2年3月30日（月）8時30分～